

日退教 各単会 会長様

日本退職教職員協議会
会長 西澤 清

「沖縄と連帯する日退教第4次沖縄交流団」団員の募集について

日米地位協定の今 沖縄で学ぶ

さる4月に沖縄タイムス社と琉球朝日放送が実施した世論調査では辺野古移設について「反対」が約75%に達しました。埋め立て申請については「評価しない」が約82%で、申請をめぐる仲井真弘多知事の可否判断には約77%が「拒否すべきだ」としています。

名護市辺野古沿岸の海域は豊かな生態系を持つ海が広がっています。米軍普天間飛行場の県内移設で国が埋め立てを申請している同海域で昨年、ジュゴンが3年ぶりに餌場として使ったことを示す食跡を、沖縄防衛局が確認していたことが分かりました。

防衛局の調査報告書によると、昨年4～6月にかけて毎月、埋め立てで消失する辺野古沿岸でジュゴンが海草を食べた跡が確認されました。

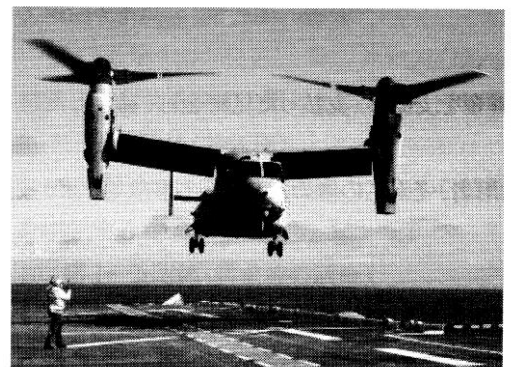
沖縄防衛局が県に提出した環境影響評価（アセスメント）の評価書では「移設によるジュゴンへの大きな影響はない」としていました。が、しかし、埋め立て予定地にジュゴンの食跡があることが分かった以上、影響がないとする評価書との整合性がとれないことは明らかです。

問題なのは、防衛局がこの事実を公表していなかったことです。相も変わらぬ隠蔽（いんぺい）体質です。

昨年5月にも防衛局は大浦湾を泳ぐジュゴンの姿を確認しています。しかし、アセス対象外として評価書に反映させていません。当初から「移設ありき」の環境アセスだと言わざるを得ません。

「立場上、今は言えないが普天間基地移設のすべての計画は、オスプレイ配備のためのもの」（2006年、防衛省幹部、岩波ブックレット「もっと知りたい！本当の沖縄」P71）。墜落危険性が高いオスプレイを沖縄に配備するために、市街地の普天間飛行場では危ないので、海上新基地を建設し、そこに普天間飛行場を移設してオスプレイ配備に備える。そんな計画を、防衛省幹部が耳打ちしていました。結果は、まさにそのように動いています。（さる9月14日、地公三単産・地公退高齢者集会記念講演「安倍政権と憲法・安保・地位協定 - 沖縄からみた日本の民主主義 -」（沖縄国際大学・前泊博盛さん）レジメから）

国土のわずか、0.6%しかない沖縄に、米軍専用施設の74%を強要しています。



昨年 10 月、オスプレイは沖縄県知事、沖縄県議会、そして沖縄の 41 市町村全てが、配備に反対し、そして何よりも県退教・高退教のなかまの皆さんをはじめ多くの沖縄県民が普天間基地ゲート前で強い反対の姿勢を自ら示す中で配備が強行され、さらに昨日 9 月 25 日には山口県の岩国基地に搬入されていたオスプレイ 12 機のうち、最後の 1 機が同飛行場に配備されました。(昨年 10 月に配備された第 1 陣の 12 機と合わせ、24 機の配備)

オスプレーはさらに沖縄県以外での飛行も計画されています。滋賀県高島市の陸上自衛隊・饗庭野演習場で行われる、米海兵隊のMV22 オスプレイを使った日米共同訓練では、10 月 16 日の訓練にオスプレイが参加するとしています。まさに「沖縄の問題」ではなくなっています。

私たち日退教は 2010 年の定期総会で「沖縄三行動」を提起し、連帯カンパ、学習資料「沖縄とヤマト」の発刊・購読学習、そして沖縄県・高退教の皆さんの協力のもと第 1 次～3 次沖縄交流団の派遣にとりくみました。沖縄カンパについては現在もとりくみを要請しているところです。

今年の定期総会決定を受けて、第 4 次交流団を下記の通り組織し現地での学習・交流にとりくみます。

各単会の皆さんの積極的な運動への参加を要請します。

記

- 1 日程 2013 年 11 月 24 日 (日) 午後 1 時現地集合
1 時 30 分から結団・全体会・合同学習会
11 月 25 日 (月) スタディーツアー (基地・戦跡めぐり)、
懇親交流会 解団
(詳細な日程は沖縄県・高退教と協議の上、「案内その 2」でお知らせします。)
- 2 集合・解散 現地集合、現地解散となります
- 3 交通・宿泊 現地までの交通手段、宿泊は各自ご手配ください。
(11 月 25 日の懇親交流会は夜 8 時過ぎに終了、その後解団となりますので、25 日の宿泊もご準備ください。)
- 4 参加費 10,000 円
(現地視察バス代、会場費、交流会費、昼食代 1 回、講師謝礼。終了後精算致します。)
- 5 申し込み締め切り 10 月 31 日 (各単会で集約のうえ、お申し込みください)

以上

日退教発 13-22 号は関東ブロック単
会あて (脱原発集会) です

「沖縄と連帯する日退教第 4 次沖縄交流団」

参加者申込み名簿

申し込み日 2013年 月 日

単会名

連絡責任者

参加者お名前 (年齢)	(〒) 住 所	電話	Fax
()	(〒)		
()	(〒)		
()	(〒)		
()	(〒)		

注 締め切り 「第4次沖縄交流団」参加者申し込み締め切りは 10月31日(木) です

(会員への連絡周知の関係でさらに遅れる場合はご連絡ください)

日退教 FAX 03-5275-2081